

## 応募書類（各様式）の記入について

龍谷大学 学修支援・教育開発センター

応募書類「履歴書」、「志望理由書」、「職務経歴書」、「研究業績書」及び「その他業績書」については、本学所定様式（様式1～5）を使用してください。また、各様式の記入については、以下のとおりとします。

### 1. 共通事項

- (1) 記入については、Wordを用いて記入してください。なお、外国語（欧文）については活字体で記入してください。
- (2) Wordで記入する際のフォントは「MS明朝」、フォントサイズは「9ポイント」で作成してください。氏名漢字欄のみ18ポイントとします。
- (3) PDF形式で提出してください。
- (4) 外国人の場合は、自国語で別様式を使用しても構いませんが、その場合は必ず訳文を添付してください。

### 2. 履歴書（様式1）

- (1) 姓名欄
  - 1) 漢字欄は戸籍抄本どおりに、ふりがな欄はひらがなで、欧字欄はヘボン式ローマ字で、それぞれ記入してください。
  - 2) 現住所は、履歴書記入日現在における住所を記入してください。
  - 3) 年齢は、履歴書記入日現在における満年齢を記入してください
- (2) 学歴欄
  - 1) 高等学校卒業以上の学歴のすべてについて詳細にご記入ください。
  - 2) 博士課程を出て未だ博士号を取得していない方は、「博士課程（後期）単位取得満期退学」と記入してください。
  - 3) 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入してください。
  - 4) 学位、称号の他、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても「学歴」欄に記入してください。この場合、登録番号も付記してください。
  - 5) 外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容について併記してください。
  - 6) 外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。

(3) 職歴欄

- 1) 職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記してください。
- 2) 在職期間が明確になるように記入してください。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記してください。

(4) 学会及び社会における活動等欄

該当する場合のみ、ご記入ください。なお、所属学会名は正確に記載してください。

3. 志望理由書（様式2）

- (1) 志望理由と併せて、あなたの経歴を活かして取り組みたいことを、募集要項に記載の「職務内容」①～⑤から複数選択して記載してください。

<職務内容>

- ①AL (Active Learning)、PBL (Problem Based Learning / Project Based Learning) 科目等の開発及び運営の支援に関する業務
- ②融合型科目の開発及び運営の支援に関する業務
- ③FD (Faculty Development) の企画及び運営に関する業務
- ④学修支援に関する企画及び運営に関する業務
- ⑤教学 IR (Institutional Research) に関する業務

- (2) 文字数は1,000～2,000文字程度とし、様式の枠内に収まるよう記入してください。

4. 職務経歴書（様式3）

- (1) 「職務経歴」と「職務のうち教育に関する経歴」に分けて記入してください。
- (2) 年月の欄には、「〇年〇月～〇年〇月（〇年〇カ月）」と職務に従事した期間が分かるように記入して下さい。
- (3) 教育に関する経歴については、非常勤講師やTA等の経歴がある場合に記入してください。
- (4) 概要欄には、職名等の他、どのようなことに取り組んだのかを簡潔に記入してください。

5. 研究業績書（様式4）

(1) 著書・学術論文等の名称

- 1) 著書・学術論文（発行または発表が予定されているものを含む。）およびその他の順に、それぞれ年月日順（過去→現在）に番号を付してご記入ください。
- 2) 全業績のうち、主要な業績（3つ以内）の番号に「○」を付してください。

(2) 概要欄

- 1) 著書・学術論文等の概要について、各著書、学術論文等ごとにそれぞれ200字以内でご記入ください。なお、共著の場合は、本人の担当部分の概要及び掲載頁（例 P〇〇～P〇〇）を明記し、また、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順に記入してください。

- 2) 共著の場合で本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記してください。（例 共同研究につき本人担当部分抽出不可能）
- 3) 一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても共著として整理してください。
- 4) 学位論文については、その旨明確になるよう記入してください。
- 5) 発表学会誌は、その名称の他、巻・号等まで明記してください。
- 6) 学会誌等において発表予定のものについては、その旨を明記してください。なお、投稿予定のものは含めないでください。
- 7) 学術論文には被引用数を記載してください。

#### 6. その他業績書（様式5）

- (1) 社会連携・産官学連携等の活動実績について、該当する場合は、それぞれの年月日順（過去→現在）にご記入ください。
- (2) その他、審査において参考となると思われる事項や特記事項があれば記入してください。

以 上